

(仮称) 関内駅前港町地区第一種市街地再開発事業
環境影響評価準備書 検討事項一覧

この資料は本件に関して、審査会から横浜市に提出される答申の内容を検討するための資料です。これまでの調査審議の内容を確認し、下表の項目・検討事項・内容に基づき答申案を作成します。

■事業計画について

項目	検討事項	内容
事業計画	全般	本事業は、都市再生特別地区等の都市計画の変更を前提に計画されていることを踏まえ、環境への影響の抑制のために、事業者として、より一層の努力をすること。 (指摘事項：E-2-1)
	緑化計画	街路樹を含めた緑化計画については、防風対策だけではなく生態系に対する配慮を検討するとともに、誘致できる生物種が均質にならないよう、緑の立体的な連続性も考慮した計画となるよう努めること。 (指摘事項：2-1-1、2-1-2)
	ヒートアイランド対策	ヒートアイランド対策の具体的な取組内容を評価書に記載するとともに、供用時に取組状況を調査し、報告することを検討すること。 (指摘事項：D-1-1～D-1-6)
施工計画	隣接事業との連携	隣接事業と本事業は工事工程が重複することから、工事用車両の走行経路や工事時間帯等について、両事業の連携により可能な限り配慮し、影響を低減するよう評価書に記載すること。 (指摘事項：C-1-1)

■環境影響評価項目について

【工事中】

評価項目	検討事項	内容
温室効果ガス		
廃棄物・建設発生土	建設発生土	建設発生土の発生量の抑制について、具体的な対策を評価書に記載すること。 (指摘事項：4-2-1～4-2-2、4-4-1、4-4-2)
大気質	建設機械の稼働	建設機械の稼働の影響により、環境保全目標を超過する予測結果が出ていることから、準備書に記載した環境の保全のための措置を徹底すること。 (指摘事項：5-1-1)
騒音		
振動		
地盤	設計、施工計画	地震による液状化や、工事により周辺の地下水位が低下する可能性を踏まえた、適切な設計、施工計画とすること。 (指摘事項：10-1-1、10-1-2、10-2-1、10-2-2)
地域社会		

【供用時】

評価項目	検討事項	内容
温室効果ガス	目標水準	「ZEB につながる取組」は、どの程度の水準を目指して行う取組かが分かるように評価書に記載すること。 (指摘事項：1-2-7～1-2-9)
	排出抑制	高い省エネ性能を持つ建築物とすることを目指して、温室効果ガスの排出抑制の取組を具体化すること。 BEI 値については、できる限り低くなるよう努めること。 (指摘事項：1-2-1～1-2-6、1-3-1)
生物多様性		
廃棄物・建設発生土	発生量の抑制及びリサイクル推進	供用時の一般廃棄物及び産業廃棄物の発生抑制及びリサイクル推進にかかる取組を、具体的に評価書に記載すること。 (指摘事項：4-3-1、4-3-2、4-4-1、4-4-2)
大気質		
騒音		
振動		
電波障害	市民等への対応	影響を受ける市民等に対しては、丁寧に対応すること。 (指摘事項：13-1-1、13-1-2)

評価項目	検討事項	内容
日影		
風害	評価の考え方	判断基準等の情報を客観的な根拠として記載するなど、事業による影響が分かりやすい評価書となるよう努めること。 (指摘事項：15-1-2、15-1-3)
安全		
地域社会		
景観		

■事後調査項目について

【工事中】

評価項目	検討事項	内容
廃棄物・建設発生土	アスベストの処理方法等	解体する既存建築物にアスベスト含有建材が使用されていた場合は、アスベストを含有する廃棄物の発生量や処理方法、処分量について調査し、報告することが分かるように、評価書に記載すること。 (指摘事項：4-1-2、4-4-1、4-4-2)
大気質		
騒音		
振動		
地域社会		

【供用時】

評価項目	検討事項	内容
温室効果ガス	排出抑制	BEI 値を含めた建築物の省エネルギー性能を報告することを評価書に記載すること。 (指摘事項：1-2-1～1-2-6、1-3-1)
生物多様性		
風害	環境の保全のための措置	事後調査により予測を上回る影響が明らかになった場合には、新たな環境の保全のための措置を検討し、対応を行うことを評価書に記載すること。 (指摘事項：15-2-1)
景観		